

浜松市生活支援体制づくり協議体（第2層、鴨江圏域） 第2回会議 議事録

開催日時	令和4年2月21日（月）9時30分から11時00分まで
参加者	委員10名、関係機関10名
場所	南部協働センター ホール
内容	<p>1. 開会</p> <p>2. 協議事項</p> <p>①前回の振り返り・生活支援体制づくり協議体とは 市社協浜松地区センターより、第1回協議体会議の振り返りと生活支援体制づくり協議体について説明を行った。</p> <p>②他地区の作成マップについて 生活支援コーディネーターより、他地区の作成しているマップを紹介。そのマップの活用方法にあたって、インターネットで公開する方法と、印刷物を配布する方法を紹介した。</p> <p>③鴨江圏域のひとり暮らし高齢者からの相談内容について (ひとり暮らし高齢者より相談を受けている関係機関から情報提供)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域包括支援センター鴨江 自宅で生活をする上で、階段の昇降や買い物、ゴミ出しなど外出に不安を抱えている高齢者が多い。</li> <li>・江西地区民生委員児童委員 ゴミ捨てや植木の手入れなど、些細だが人に頼みづらい困り事を抱えている高齢者がいる。</li> <li>・西部地区民生委員児童委員 自身の住み慣れた地域で暮らしたいという思いがあり、介護保険サービスなどを断ってしまう高齢者が多いように感じる。</li> <li>・元城・県居地区民生委員児童委員 県居地区はマンションが多く、民生委員の訪問も電話だけでいいという高齢者がいる。不安事をあまり口に出すことが出来ていないように感じる。</li> </ul> <p>④グループワーク（各地区に分かれてグループワークを行った）</p> <p>*昨年度作成したマップの情報確認</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍で商店や飲食店は減少している。</li> <li>・自分の住んでいる地域であっても、介護施設や薬局など知らないところがある</li> <li>・配達や販売の内容までは把握出来ていない。</li> <li>・サロン等の集まれる場所がなく、距離があったり坂があったりと移動が大変そうな所がある。</li> </ul>

	<p>3. 事務連絡 来年度の鴨江圏域生活支援体制づくり協議体は年4回を計画。</p> <p>4. その他 特になし。</p> <p>5. 閉会 鴨江圏域生活支援体制づくり協議体 会長</p>
<p>今後の見通し等</p>	<p>今回、今まで作成したマップを見ながら、地域の居場所や商店について委員と現状を把握することが出来た。今後、ひとり暮らし高齢者に利用してもらえるマップを作成する為に、掲載内容や方法について話し合いをすすめていきたい。</p>